

東大阪市花園ラグビー場整備工事

見学会のご案内(参加無料)

大規模改修を終え今秋完成する「東大阪市花園ラグビー場」の見学会を下記により開催します。

日時 平成30年8月24日(金) 14:00~16:00

見学場所 東大阪市花園ラグビー場

東大阪市松原南1丁目1-1

14:00 集合

(集合場所の地図は、後日申込者に直接お送りします)

スケジュール(予定)

14:00~14:40	施設概要説明
14:40~15:40	場内見学
15:40~16:00	質疑・応答

定員 30名 ※定員になり次第締切ります。

対象 建築系大学生・教員(電気・設備系も可)

参加費 無料

服装 普段着(歩きやすい靴)でお越しください。

申込方法 Eメールまたは電話・FAXにて、下記事務局宛に

◇大学・学部・学科名/学年

◇住所・氏名・電話番号

をお知らせください。

問合せ先 (一社)日本建設業連合会関西支部(森本・長杉)

〒540-0031 大阪府中央区北浜東1-30

TEL 06-6941-3658

FAX 06-6942-4031

E-mail kansai@nikkenren.or.jp



完成予想図(全景)



完成予想図(南立面)



施工状況写真(南東面)

高校ラグビーの聖地「花園」、日本屈指の施設へと変貌を遂げる

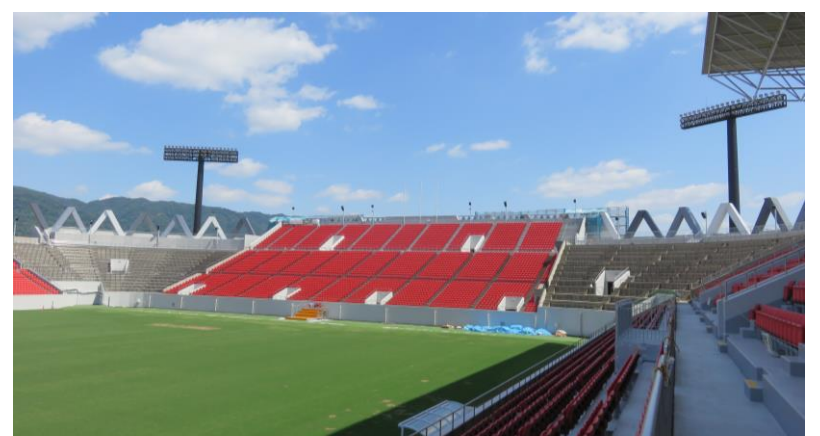
2019年のラグビーワールドカップ日本大会に向け、試合会場となる「花園ラグビー場」の大規模な改修工事が完成を迎えようとしている。

今回の改修では、710インチの大型映像装置や、ナイターでの試合が可能となる照明を新設。スタンドの増設に併せ、ベンチタイプの客席を約2万1千席(RWC時には、仮設席を3千席増設し、約2万4千席)としたほか、スクラムをモチーフ(スクラムスクリーン)にしたメインゲートや大屋根下の建屋内にVIPラウンジとVIPルームなどを新たに設置した。

特に、建築上の観点では、スクラムスクリーンといわれる構造体による斜めデザインの柱の集合体とする設計に対し、多大な労力と困難を伴う湾曲するスタジアムの側面と構造体である直線的な柱との交差部分の施工において、高度の施工技術により見事に克服している。



施工状況写真(南立面)



施工状況写真(南側サイドスタンド)

◇建築概要

敷地面積:74,681㎡ 建築面積:14,531㎡ 延床面積:36,434㎡

地上5階、高さ26.4m

施工期間 2017年2月~2018年9月

建築主:東大阪市

設計者:株式会社梓設計 監理:株式会社あい設計

施工者:清水建設株式会社

主催:(一社)日本建設業連合会関西支部